



少年非行等の概要について (令和7年11月末 暫定値)

令和7年12月
秋田県警察本部人身安全対策課

1 非行少年

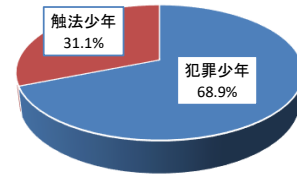
(1) 検挙・補導状況

区分 \ 年別		令6.11月末	7.11月末	増減(人)		増減率(%)	
総数	うち女子	124	119	△5	うち女子	△4.0	うち女子
	26		29		3		11.5
刑法犯	小計	106	103	△3	2	△2.8	8.7
	犯罪少年	56	68	12	9	21.4	128.6
	触法少年	50	35	△15	△7	△30.0	△43.8
特別法犯	小計	18	16	△2	1	△11.1	33.3
	犯罪少年	18	14	△4	1	△22.2	33.3
	触法少年		2	2			
ぐ犯少年							

【非行少年】

非行少年の総数は119人で、前年同期に比べ5人(4.0%)減少した。

非行少年種別



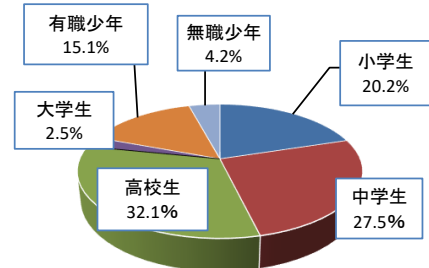
(2) 学職別

区分 \ 年別	令6.11月末	7.11月末	増減(人)	増減率(%)
総数	124	119	△5	△4.0
小学生	26	24	△2	△7.7
中学生	32	31	△1	△3.1
高校生	28	38	10	35.7
大学生	3	3		
各種学生	4		△4	△100.0
有職少年	19	18	△1	△5.3
無職少年	12	5	△7	△58.3

【学職別】

小、中、高校生が全体の7割以上を占めている。

非行少年学職別



2 不良行為少年

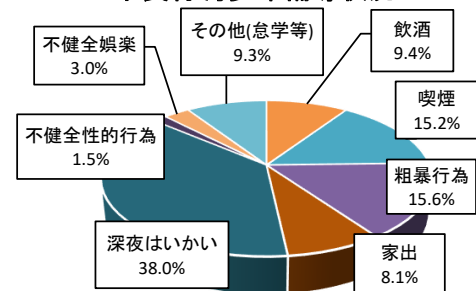
(1) 補導状況

行為別 \ 年別	令6.11月末	7.11月末	増減(人)	増減率(%)
総数	729	777	48	6.6
飲酒	81	73	△8	△9.9
喫煙	89	118	29	32.6
粗暴行為	93	121	28	30.1
家出	49	63	14	28.6
深夜はいかい	287	295	8	2.8
不健全性的行為	16	12	△4	△25.0
不健全娯楽	72	23	△49	△68.1
その他(怠学等)	42	72	30	71.4

【不良行為少年】

深夜はいかいが295人で最も多く、次いで粗暴行為が121人となっている。

不良行為少年補導状況



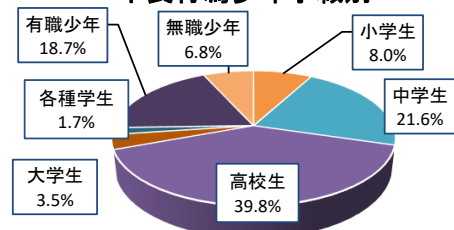
(2) 学職別

区分 \ 年別	令6.11月末	7.11月末	増減(人)	増減率(%)
総数	729	777	48	6.6
小学生	47	62	15	31.9
中学生	129	168	39	30.2
高校生	361	309	△52	△14.4
大学生	33	27	△6	△18.2
各種学生	12	13	1	8.3
有職少年	107	145	38	35.5
無職少年	40	53	13	32.5

【学職別】

小、中、高校生で全体の約7割を占めている。

不良行為少年学職別



※ 統計図表中の構成比は、四捨五入してあるため統計が必ずしも100%にならない場合がある。